

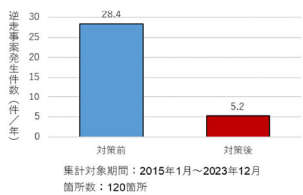
(別紙2) 逆走対策技術カタログ概要

カタログで、技術概要や対策効果、長所、設置時の留意点等を整理することにより、道路構造等の現地条件および逆走事案等に応じた技術選定をおこなう。

【カタログ 記載項目】

No.	項目	内容
1.	基本事項	技術名、企業名、連絡先、技術概要、長所(強み)・短所(留意点)、改良・改善記録 等
2.	逆走対策技術としての検証・評価	認識度、逆走認識時の挙動確認、逆走対策効果、費用・維持管理性 等
3.	汎用性	逆走対策以外での適用事例
4.	参考図面	構造図 等

【カタログ記載例】

1.基本事項（2／3）		2.逆走対策技術としての検証・評価																										
技術概要 (メーカー確認箇所)	立体的に見えるように描かれた路面標示により、逆走車両へ注意喚起するもの。 ・路面に明度の異なる多色表示（形状や文字）を行い、ドライバーの錯視効果を応用した表示手法を用いた路面標示。	検証箇所（代表例）	各連絡等施設のランプ部・料金所手前等																									
		(試行設置期間における検証項目及びその評価)																										
		逆走対策効果	No.6 錯視効果を応用した路面標示  集計対象期間: 2015年1月~2023年12月 箇所数: 120箇所																									
	【イメージ】 	費用関係	・現時点（令和6年3月）の設計価格 材料費のみ、設置費・交通規制費・諸経費は除く ・代表的な製品（円）1セットあたり <table><tr><th>品番</th><th>シート価格</th><th>プライマー価格</th></tr><tr><td>A1 L進入禁止</td><td>369,500</td><td>6,760</td></tr><tr><td>B1 直進のみ</td><td>424,700</td><td>6,760</td></tr><tr><td>C1 転回禁止</td><td>371,000</td><td>6,760</td></tr><tr><td>D1 L看板矢印</td><td>51,000</td><td>2,060</td></tr><tr><td>E1 L路側立体矢印</td><td>84,500</td><td>2,060</td></tr><tr><td>F1 ブロックタイプL</td><td>13,070</td><td>2,060</td></tr><tr><td>G1 大型矢印</td><td>72,200</td><td>4,120</td></tr></table>		品番	シート価格	プライマー価格	A1 L進入禁止	369,500	6,760	B1 直進のみ	424,700	6,760	C1 転回禁止	371,000	6,760	D1 L看板矢印	51,000	2,060	E1 L路側立体矢印	84,500	2,060	F1 ブロックタイプL	13,070	2,060	G1 大型矢印	72,200	4,120
	品番	シート価格	プライマー価格																									
A1 L進入禁止	369,500	6,760																										
B1 直進のみ	424,700	6,760																										
C1 転回禁止	371,000	6,760																										
D1 L看板矢印	51,000	2,060																										
E1 L路側立体矢印	84,500	2,060																										
F1 ブロックタイプL	13,070	2,060																										
G1 大型矢印	72,200	4,120																										
	維持管理関係	・除雪作業（グレーダー）による損傷の可能性、除雪回数の多頻度によって標示が消えやすくなる可能性がある。 ・路面標示をシートにて施工しており、車両通過や凍結防止剤による劣化に留意 ・車道部に施工する場合、車両通過による劣化（はがれ）等に留意																										
	留意事項	・ペイントでの施工により、メンテナンス頻度が削減できる可能性有。																										